

令和6年三重県議会定例会

予算決算常任委員会
教育警察分科会資料

所管事項調査

- 資料1 令和5年度私債権の放棄について
- 資料2 債権処理計画(令和5年度実績・令和6年度目標)について
- 資料3 令和7年度当初予算編成に向けての基本的な考え方

付託議案審査

- 資料4 令和5年度歳入歳出決算補充説明書

令和6年10月31日
警察本部

令和 5 年度
私債権の放棄について

三重県警察本部

令和5年度 私債権の放棄について

「三重県債権の管理及び私債権の徴収に関する条例」第14条の規定に基づき、私債権を放棄しましたので、以下のとおり報告いたします。

<令和5年度 警察本部関係放棄債権> (単位：件、円)

債権名	案件数	金額	放棄事由
信号交差点における交通事故の賠償金	1	2,116,800円	条例第14条第1項第1号
信号交差点における交通事故の賠償金	1	1,791,600円	条例第14条第1項第1号

<債権の概要>

交通事故に伴う交通信号機の破損に係る損害賠償金弁償金

<債権放棄事由>

運転者は自己破産により債務の免責決定を受けていることから、車の所有者であり、運転者が当時勤務していた会社を債務者としていましたが、既に事業を休止していること、かつ、差し押さえることができる財産が強制執行の費用を超えないことから、徴収停止の措置を採っていたところ、当該措置から3年を経過した後も、なおこれらに該当する事由が認められるため、条例第14条第1項第1号に基づき債権放棄を行いました。

もう1件は、債務者が既に死亡しており、かつ、差し押さえることができる財産の価額が強制執行の費用を超えないこと、及び相続人全員が相続放棄したことから、徴収停止の措置を採っていたところ、当該措置から3年を経過した後も、なおこれらに該当する事由が認められるため、条例第14条第1項第1号に基づき債権放棄を行いました。

※ 「三重県債権の管理及び私債権の徴収に関する条例」 抜粋

(徴収停止)

第十一条 知事等は、私債権で履行期限後相当の期間を経過してもなお完全に履行されていないものについて、次の各号のいずれかに該当し、これを履行させることが著しく困難又は不相当であると認めるときは、規則等で定めるところにより、以後その保全及び取立てをしないことができる。

- 一 法人である債務者がその事業を休止し、将来その事業を再開する見込みが全くなく、かつ、差し押さえることができる財産の価額が強制執行の費用を超えない

と認められるとき。

- 二 債務者の所在が不明であり、かつ、差し押さえることができる財産の価額が強制執行の費用を超えないと認められるときその他これに類するとき。

(私債権の放棄)

第十四条 知事等は、私債権について次の各号のいずれかに該当する場合においては、当該私債権及びこれに係る損害賠償金等を放棄することができる。

- 一 第十一条の規定による措置を採った私債権について、当該措置を採った日から三年を経過した日以後においても、なお同条各号のいずれかに該当する事由があると認められるとき。

- 二 債務者が死亡し、当該債務について限定承認があった場合において、その相続財産の価格が強制執行をした場合の費用並びに当該私債権に優先して弁済を受ける債権及び県以外の者の権利の金額の合計額を超えないと見込まれるとき。

債権処理計画（令和 5 年度実績・令和 6 年度目標）について

令和5年度 債権処理計画（実績）

総括票	-----	1
個 票		
放置違反金	-----	2
損害賠償金弁償金（交通信号機）	-----	3
損害賠償金弁償金（大型道路標識）	-----	4
損害賠償金弁償金（鈴鹿署神戸交番）	-----	5
損害賠償金弁償金（松阪署留置施設）	-----	6
損害賠償金弁償金（亀山署川崎駐在所）	-----	7
損害賠償金弁償金（四日市南署諏訪交番）	-----	8
自動販売機等光熱水費負担金（名張署）	-----	9
自動販売機等光熱水費負担金（津南署）	-----	10

令和6年度 債権処理計画（目標）

総括票	-----	11
個 票		
放置違反金	-----	12
損害賠償金弁償金（交通信号機）	-----	13
損害賠償金弁償金（大型道路標識）	-----	14
損害賠償金弁償金（鈴鹿署神戸交番）	-----	15
損害賠償金弁償金（松阪署留置施設）	-----	16
損害賠償金弁償金（四日市南署諏訪交番）	-----	17
自動販売機等光熱水費負担金（津南署）	-----	18

様式(実績2)

令和5年度 債権処理計画(実績・総括票)

1 部署長等名	警察本部長
2 取りまとめ担当課名	警務部会計課

滞納債権の現状

3 令和5年度実績

債権の性格	種別	A 令和4年度 実績	B 当初 (令和4年度末)	C 令和5年度 目標 (5年度発生分を除く。)		D 実績(令和5年度末) (5年度発生分を除く。)					E 5年度発生分 期末残高	F 令和5年度末 B-D+E	主な債権	
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
3-1 強制徴収 公債権	回収対象	1,258,632 円		1,300,000 円	回収率	103.3	1,057,100 円	回収率	84.0	81.3			放置違反金	
		87 件		90 件	回収率	103.4	73 件	回収率	83.9	81.1				
	整理対象	176,000 円		210,000 円	整理率	119.3	185,000 円	整理率	105.1	88.1				
		12 件		14 件	整理率	116.7	13 件	整理率	108.3	92.9				
計	1,434,632 円	2,424,000 円	1,510,000 円	処理率	62.3	105.3	1,242,100 円	処理率	51.2	86.6	82.3	597,000 円		1,778,900 円
	99 件	167 件	104 件	処理率	62.3	105.1	86 件	処理率	51.5	86.9	82.7	41 件		122 件
3-2 非強制徴収 公債権	回収対象	0 円		0 円	回収率		0 円	回収率					損害賠償金弁償金	
		0 件		0 件	回収率		0 件	回収率						
	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率						
計	0 円	0 円	0 円	処理率			0 円	処理率				0 円		0 円
	0 件	0 件	0 件	処理率			0 件	処理率				0 件		0 件
3-3 私債権	回収対象	229,000 円		2,323,083 円	回収率	1,014.4	307,583 円	回収率	134.3	13.2			損害賠償金弁償金	
		0 件		2 件	回収率		2 件	回収率		100.0				
	整理対象	1,209,600 円		3,908,400 円	整理率	323.1	3,908,400 円	整理率	323.1	100.0				
		1 件		2 件	整理率	200.0	2 件	整理率	200.0	100.0				
計	1,438,600 円	29,147,602 円	6,231,483 円	処理率	21.4	433.2	4,215,983 円	処理率	14.5	293.1	67.7	26,256 円		24,957,875 円
	1 件	17 件	4 件	処理率	23.5	400.0	4 件	処理率	23.5	400.0	100.0	1 件		14 件
合計	回収対象	1,487,632 円		3,623,083 円	回収率	243.5	1,364,683 円	回収率	91.7	37.7			合計	
		87 件		92 件	回収率	105.7	75 件	回収率	86.2	81.5				
	整理対象	1,385,600 円		4,118,400 円	整理率	297.2	4,093,400 円	整理率	295.4	99.4				
		13 件		16 件	整理率	123.1	15 件	整理率	115.4	93.8				
計	2,873,232 円	31,571,602 円	7,741,483 円	処理率	24.5	269.4	5,458,083 円	処理率	17.3	190.0	70.5	623,256 円		26,736,775 円
	100 件	184 件	108 件	処理率	58.7	108.0	90 件	処理率	48.9	90.0	83.3	42 件		136 件

様式(実績1)

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	放置違反金
2 債権の性格	強制徴収公債権
3 債権の概要	根拠法規: 道路交通法第51条の4 放置駐車違反車両の使用者に対する行政制裁金
4 滞納となった要因等	債務者の生活困窮
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	交通部交通指導課

7 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・滞納者に対して、市町村役場や電気、ガス等の生活インフラに対する所在調査を十分にを行い、その把握に努める。 ・滞納者の所在判明後は、電話催促、訪問催促を行い、違反金の回収を行う。 ・訪問催促等を行っても違反金の回収を行えないものについては、滞納者の資産照会を行い預貯金等の現金を差押える他、滞納者居宅に対する捜索を行い、ゲーム機等換価処分が望めるものを差押え、インターネット公売を活用し、その売却益を違反金に充当する。
8 取組成果	<p>令和5年度当初目標(回収対象1,300,000円、整理対象210,000円)を達成するため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話催促、訪問催促 ・金融機関に対する預貯金照会 ・滞納者の預貯金や、居宅に対する捜索差押え <p>を行った結果、回収実績は1,057,100円であった。 また、整理対象は、新たな整理対象を発見し、整理実績は185,000円であった。</p>

滞納債権の現状

9 令和5年度実績

債権の性格	種別	A 令和4年度実績		B 当初(令和4年度末)		C 令和5年度目標(5年度発生分を除く。)				D 実績(令和5年度末)(5年度発生分を除く。)			E 5年度発生分 期末残高	F 令和5年度末 B-D+E
		処理額	未済額	処理額	未済額	処理額	回収率・整理率	処理額	回収率・整理率	目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	未済件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数	
9-1 強制徴収 公債権	回収対象	1,258,632 円		1,300,000 円	回収率	103.3	1,057,100 円	回収率	84.0	81.3				
		87 件		90 件	回収率	103.4	73 件	回収率	83.9	81.1				
	整理対象	176,000 円		210,000 円	整理率	119.3	185,000 円	整理率	105.1	88.1				
		12 件		14 件	整理率	116.7	13 件	整理率	108.3	92.9				
	計	1,434,632 円	2,424,000 円	1,510,000 円	処理率	62.3	105.3	1,242,100 円	処理率	51.2	86.6	82.3	597,000 円	1,778,900 円
		99 件	167 件	104 件	処理率	62.3	105.1	86 件	処理率	51.5	86.9	82.7	41 件	122 件

様式(実績1)

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	損害賠償金弁償金(交通信号機)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	交通事故に伴う交通信号機の破損に係る損害賠償金
4 滞納となった要因等	債務者の生活困窮
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	交通部交通規制課

7 取組方針	継続的に電話又は自宅訪問を行い、支払いを催促するとともに、債務者の稼働状況や生活状況を入念に調査し、債権回収を図っていきます。
8 取組成果	電話催告及び自宅訪問を実施して納付を促しましたが、生活困窮のため納入が滞り、目標金額の回収には至りませんでした。

滞納債権の現状

9 令和5年度実績

債権の性格	種別	A 令和4年度実績		B 当初(令和4年度末)		C 令和5年度目標(5年度発生分を除く。)			D 実績(令和5年度末)(5年度発生分を除く。)				E 5年度発生分期末残高	F 令和5年度末B-D+E
		処理額	未済額	処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3 私債権	回収対象	174,000 円		2,040,000 円	回収率		1,172.4	169,500 円	回収率		97.4	8.3		
		0 件		0 件	回収率			0 件	回収率					
	整理対象	1,209,600 円		3,908,400 円	整理率		323.1	3,908,400 円	整理率		323.1	100.0		
		1 件		2 件	整理率		200.0	2 件	整理率		200.0	100.0		
	計	1,383,600 円	19,291,800 円	5,948,400 円	処理率	30.8	429.9	4,077,900 円	処理率	21.1	294.7	68.6	0 円	15,213,900 円
		1 件	11 件	2 件	処理率	18.2	200.0	2 件	処理率	18.2	200.0	100.0	0 件	9 件

様式(実績1)

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	損害賠償金弁償金(大型道路標識)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	交通事故に伴う大型道路標識の損壊に係る損害賠償金
4 滞納となった要因等	債務者の生活困窮
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	交通部交通規制課

7 取組方針	電話催促、訪問等を行い、分割納付計画に従った納付を促し、債権回収を図っていきます。
8 取組成果	令和5年度の当初目標(回収対象・120,000円)を達成するため、定期的に電話催促等を実施して、債務者に納付を促したものの、生活困窮者であり、分割納付計画に従うことができず、目標の金額には至りませんでした。

滞納債権の現状

9 令和5年度実績

債権の性格	種別	A 令和4年度実績		B 当初(令和4年度末)		C 令和5年度目標(5年度発生分を除く。)			D 実績(令和5年度末)(5年度発生分を除く。)				E 5年度発生分期末残高	F 令和5年度末B-D+E
		処理額	未済額	処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3 私債権	回収対象	40,000 円		120,000 円	回収率		300.0	20,000 円	回収率		50.0	16.7		
		0 件		0 件	回収率			0 件	回収率					
	整理対象	0 円		0 円	整理率			0 円	整理率					
		0 件		0 件	整理率			0 件	整理率					
	計	40,000 円	680,000 円	120,000 円	処理率	17.6	300.0	20,000 円	処理率	2.9	50.0	16.7	0 円	660,000 円
		0 件	1 件	0 件	処理率	0.0		0 件	処理率	0.0			0 件	1 件

様式(実績1)

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	損害賠償金弁償金(鈴鹿署神戸交番)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	運転していた自動車を鈴鹿警察署神戸交番に繰り返し衝突させ、ドア及び壁面を損傷させた損害賠償金
4 滞納となった要因等	債務者が刑事収容施設に収容中であるため
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	警務部会計課

7 取組方針	現在、刑事収容施設に収監中のため、現状での債権回収は困難となっていますが、引き続き債務者の連絡先等の確認を行うよう努めます。
8 取組成果	刑事収容施設にて面会を行い、3,000円の回収を行った。

滞納債権の現状

9 令和5年度実績

債権の性格	種別	A 令和4年度実績		B 当初(令和4年度末)		C 令和5年度目標(5年度発生分を除く。)				D 実績(令和5年度末)(5年度発生分を除く。)				E 5年度発生分期末残高	F 令和5年度末B-D+E	
		処理額		未済額		処理額		回収率・整理率		処理額		回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数		未済件数		処理件数		全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数		全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3 私債権	回収対象	0円		0円	回収率			3,000円	回収率							
		0件		0件	回収率			0件	回収率							
	整理対象	0円		0円	整理率			0円	整理率							
		0件		0件	整理率			0件	整理率							
	計	0円	8,828,119円	0円	処理率	0.0		3,000円	処理率	0.0				0円	8,825,119円	
		0件	1件	0件	処理率	0.0		0件	処理率	0.0				0件	1件	

様式(実績1)

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	損害賠償金弁償金(松阪署留置施設)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	松阪警察署留置施設面会室において、弁護士と接見中に激高し、通話口の亚克力ボードに椅子を叩きつけ損壊させた損害賠償金
4 滞納となった要因等	債務者の生活困窮
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	警務部会計課

7 取組方針	分割納付計画に従った納付を促し、債権回収を図っていきます。
8 取組成果	5年度は目標よりも多く回収することができた。

滞納債権の現状

9 令和5年度実績

債権の性格	種別	A 令和4年度実績		B 当初(令和4年度末)			C 令和5年度目標(5年度発生分を除く。)			D 実績(令和5年度末)(5年度発生分を除く。)				E 5年度発生分期末残高	F 令和5年度末B-D+E	
		処理額		未済額		処理額		回収率・整理率		処理額		回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数		未済件数		処理件数		全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数		全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3 私債権	回収対象	0円		24,000円	回収率			26,000円	回収率			108.3				
		0件		0件	回収率			0件	回収率							
	整理対象	0円		0円	整理率			0円	整理率							
		0件		0件	整理率			0件	整理率							
	計	0円	48,600円	24,000円	処理率	49.4		26,000円	処理率	53.5		108.3	0円	22,600円		
		0件	1件	0件	処理率	0.0		0件	処理率	0.0			0件	1件		

様式(実績1)

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	損害賠償金弁償金(亀山署川崎駐在所)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	亀山警察署川崎駐在所において、同事務所の入り口引き戸ガラスに投石し、これを損壊させた損害賠償金
4 滞納となった要因等	債務者が刑事収容施設に収容中であるため
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	警務部会計課

7 取組方針	債務者は現在、刑事収容施設に収監中です。連絡を取った際、出所後は分割納付計画に従って納付を行う旨の申し出があったため、引き続き債権回収に努めます
8 取組成果	5年度中にすべて回収をした

滞納債権の現状

9 令和5年度実績

債権の性格	種別	A 令和4年度実績		B 当初(令和4年度末)		C 令和5年度目標(5年度発生分を除く。)			D 実績(令和5年度末)(5年度発生分を除く。)				E 5年度発生分期末残高	F 令和5年度末 B-D+E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-3 私債権	回収対象	0円		45,360円	回収率		45,360円	回収率		100.0				
		0件		1件	回収率		1件	回収率		100.0				
	整理対象	0円		0円	整理率		0円	整理率						
		0件		0件	整理率		0件	整理率						
	計	0円	45,360円	45,360円	処理率	100.0	45,360円	処理率	100.0		100.0	0円	0円	
		0件	1件	1件	処理率	100.0	1件	処理率	100.0		100.0	0件	0件	

様式(実績1)

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	損害賠償金弁償金(四日市南署諏訪交番)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	四日市南署諏訪交番の掲示板のガラスを蹴破り、背板とホワイトボード等を損壊させた損害賠償金
4 滞納となった要因等	債務者の生活困窮
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	警務部会計課

7 取組方針	分割納付計画に従った納付を促し、債権回収を図っていきます。
8 取組成果	債務者の生活困窮のため納入が滞り、目標金額の回収には至りませんでした。

滞納債権の現状

9 令和5年度実績

債権の性格	種別	A 令和4年度実績		B 当初(令和4年度末)		C 令和5年度目標(5年度発生分を除く。)				D 実績(令和5年度末)(5年度発生分を除く。)			E 5年度発生分期末残高	F 令和5年度末B-D+E
		処理額	未済額	処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3 私債権	回収対象	15,000 円		60,000 円	回収率	400.0	10,000 円	回収率	66.7	16.7				
		0 件		0 件	回収率		0 件	回収率						
	整理対象	0 円		0 円	整理率			0 円	整理率					
		0 件		0 件	整理率			0 件	整理率					
	計	15,000 円	220,000 円	60,000 円	処理率	27.3	400.0	10,000 円	処理率	4.5	66.7	16.7	0 円	210,000 円
		0 件	1 件	0 件	処理率	0.0		0 件	処理率	0.0			0 件	1 件

様式(実績1)

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	自動販売機等光熱水費負担金(名張警察署)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	行政財産目的外使用に係る光熱水費負担金
4 滞納となった要因等	県外金融機関での納付による収入遅れ (令和5年4月25日納付、令和5年5月8日収納)
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	名張警察署

7 取組方針	令和5年5月8日に収納済みです。
8 取組成果	

滞納債権の現状

9 令和5年度実績

債権の性格	種別	A 令和4年度実績		B 当初(令和4年度末)		C 令和5年度目標(5年度発生分を除く。)			D 実績(令和5年度末)(5年度発生分を除く。)				E 5年度発生分期末残高	F 令和5年度末B-D+E
		処理額	未済額	処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3 私債権	回収対象	0円		33,723円		回収率		33,723円	回収率		100.0			
		0件		1件		回収率		1件	回収率		100.0			
	整理対象	0円		0円		整理率		0円	整理率					
		0件		0件		整理率		0件	整理率					
	計	0円	33,723円	33,723円		処理率	100.0		33,723円	処理率	100.0	100.0	0円	0円
		0件	1件	1件		処理率	100.0		1件	処理率	100.0	100.0	0件	0件

様式(実績1)

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	自動販売機等光熱水費負担金(津南警察署)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	行政財産目的外使用に係る光熱水費負担金
4 滞納となった要因等	県外金融機関での納付による収入遅れ (令和6年4月25日納付、令和6年5月8日収納)
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	津南警察署

7 取組方針	令和6年5月8日に収納済みです。
8 取組成果	

滞納債権の現状

9 令和5年度実績

債権の性格	種別	A 令和4年度実績	B 当初(令和4年度末)	C 令和5年度目標(5年度発生分を除く。)			D 実績(令和5年度末)(5年度発生分を除く。)				E 5年度発生分期末残高	F 令和5年度末B-D+E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3 私債権	回収対象	0円		0円	回収率		0円	回収率				
		0件		0件	回収率		0件	回収率				
	整理対象	0円		0円	整理率		0円	整理率				
		0件		0件	整理率		0件	整理率				
	計	0円	0円	0円	処理率		0円	処理率			26,256円	26,256円
		0件	0件	0件	処理率		0件	処理率			1件	1件

様式(目標2)

令和6年度 債権処理計画(目標・総括票)

1 部局長等名	警察本部長
2 取りまとめ担当課名	警務部会計課

滞納債権の現状

3 令和6年度目標

債権の性格	種別	A 令和5年度末	B 令和6年度 目標 (6年度発生分を除く。)			C 令和6年度当初に存在する債権にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)	主な債権
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数	
3-1 強制徴収 公債権	回収		761,900 円	回収率	72.1	1,057,100 円	放置違反金
			55 件	回収率	75.3	73 件	
	整理		708,000 円	整理率	382.7	185,000 円	
			47 件	整理率	361.5	13 件	
計		1,778,900 円	1,469,900 円	処理率	82.6	1,242,100 円	
		122 件	102 件	処理率	83.6	86 件	
3-2 非強制徴収 公債権	回収		0 円	回収率		0 円	
			0 件	回収率		0 件	
	整理		0 円	整理率		0 円	
			0 件	整理率		0 件	
計		0 円	0 円	処理率		0 円	
		0 件	0 件	処理率		0 件	
3-3 私債権	回収		2,268,856 円	回収率	992.9	228,500 円	損害賠償金弁償金
			1 件	回収率		0 件	
	整理		0 円	整理率	0.0	3,908,400 円	
			0 件	整理率	0.0	2 件	
計		24,957,875 円	2,268,856 円	処理率	9.1	4,136,900 円	
		14 件	1 件	処理率	7.1	2 件	
合計	回収		3,030,756 円	回収率	235.7	1,285,600 円	
			56 件	回収率	76.7	73 件	
	整理		708,000 円	整理率	17.3	4,093,400 円	
			47 件	整理率	313.3	15 件	
計		26,736,775 円	3,738,756 円	処理率	14.0	5,379,000 円	
		136 件	103 件	処理率	75.7	88 件	

※ 前年度に完済した債権は、現年度の債権処理計画(目標)を作成しないことから、C欄に含まれません。
完済した債権を含む前年度の債権処理実績は、別冊「債権処理計画(実績)」でまとめています。

様式(目標1)

令和6年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	放置違反金
2 債権の性格	強制徴収公債権
3 債権の概要	根拠法規: 道路交通法第51条の4 放置駐車違反車両の使用者に対する行政制裁金
4 滞納となった要因等	債務者の生活困窮
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	交通部交通指導課

7 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・滞納者に対して、市町村役場や電気、ガス等の生活インフラに対する所在調査を十分に行い、その把握に努める。 ・滞納者の所在判明後は、電話催促、訪問催促を行い、違反金の回収を行う。 ・訪問催促等を行っても違反金の回収を行えないものについては、滞納者の資産照会を行い預貯金等の現金を差押える他、滞納者居宅に対する捜索を行い、ゲーム機等換価処分が望めるものを差押え、インターネット公売を活用し、その売却益を違反金に充当する。
-----------	--

滞納債権の現状

8 令和6年度目標

債権の性格	種別	A 令和5年度末	B 令和6年度 目標 (6年度発生分を除く。)			C 令和6年度当初に存在する債権 にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)	備考	
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額		
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-1 強制徴収 公債権	回収		761,900 円	回収率	72.1	1,057,100 円		
			55 件	回収率	75.3	73 件		
	整理		708,000 円	整理率	382.7	185,000 円		
			47 件	整理率	361.5	13 件		
	計		1,778,900 円	1,469,900 円	処理率	82.6	1,242,100 円	
			122 件	102 件	処理率	83.6	86 件	

様式(目標1)

令和6年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	損害賠償金弁償金(交通信号機)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	交通事故に伴う交通信号機の破損に係る損害賠償金
4 滞納となった要因等	債務者の生活困窮
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	交通部交通規制課

7 取 組 方 針	電話連絡や自宅訪問を継続的に行い、債務者の生活状況に応じた納付指導を実施する等して債権回収を図る。
-----------------------	---

滞納債権の現状

8 令和6年度目標

債権の性格	種別	A 令和5年度末	B 令和6年度目標 (6年度発生分を除く。)			C 令和6年度当初に存在する債権にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)	備考	
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額		
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-3 私債権	回収		2,040,000 円	回収率		1,203.5	169,500 円	
			0 件	回収率			0 件	
	整理		0 円	整理率		0.0	3,908,400 円	
			0 件	整理率		0.0	2 件	
	計		15,213,900 円	2,040,000 円	処理率	13.4	50.0	4,077,900 円
			9 件	0 件	処理率	0.0	0.0	2 件

様式(目標1)

令和6年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	損害賠償金弁償金(大型道路標識)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	交通事故に伴う大型道路標識の損壊に係る損害賠償金
4 滞納となった要因等	債務者の生活困窮
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	交通部交通規制課

7 取 組 方 針	電話催促、訪問等を行い、分割納付計画に従った納付を促し、債権回収を図っていきます。
-----------------------	---

滞納債権の現状

8 令和6年度目標

債権の性格	種別	A 令和5年度末		B 令和6年度目標 (6年度発生分を除く。)			C 令和6年度当初に存在する債権にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)		備考	
		未済額	未済件数	処理額	回収率・整理率	処理額	処理件数			
					全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)				
8-3 私債権	回収			120,000 円	回収率		600.0	20,000 円		
				0 件	回収率			0 件		
	整理			0 円	整理率			0 円		
				0 件	整理率			0 件		
	計		660,000 円		120,000 円	処理率	18.2	600.0		20,000 円
			1 件		0 件	処理率	0.0			0 件

様式(目標1)

令和6年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	損害賠償金弁償金(鈴鹿署神戸交番)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	運転していた自動車を鈴鹿警察署神戸交番に繰り返し衝突させ、ドア及び壁面を損傷させた損害賠償金
4 滞納となった要因等	債務者が刑事収容施設に収容中であるため
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	警務部会計課

7 取 組 方 針	現在、刑事収容施設に収監中のため、現状での債権回収は困難となっています。引き続き債務者の状況確認を行うよう努めます。
-----------------------	--

滞納債権の現状

8 令和6年度目標

債権の性格	種別	A 令和5年度末	B 令和6年度目標 (6年度発生分を除く。)			C 令和6年度当初に存在する債権にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)	備考	
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額		
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-3 私債権	回収	0 円	回収率		0.0	3,000 円		
		0 件	回収率			0 件		
	整理	0 円	整理率			0 円		
		0 件	整理率			0 件		
	計	8,825,119 円	0 円	処理率	0.0	0.0		3,000 円
		1 件	0 件	処理率	0.0			0 件

様式(目標1)

令和6年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	損害賠償金弁償金(松阪署留置施設)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	松阪警察署留置施設面会室において、弁護士と接見中に激高し、通話口の亚克力ボードに椅子を叩きつけ損壊させた損害賠償金
4 滞納となった要因等	債務者の生活困窮
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	警務部会計課

7 取 組 方 針	分割納付計画に従った納付を促し、債権回収を図っていきます。
-----------------------	-------------------------------

滞納債権の現状

8 令和6年度目標

債権の性格	種別	A 令和5年度末	B 令和6年度目標 (6年度発生分を除く。)			C 令和6年度当初に存在する債権にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)	備考	
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額		
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-3 私債権	回収	22,600 円	22,600 円	回収率	86.9	26,000 円		
		1 件	0 件	回収率		0 件		
	整理	0 円	0 円	整理率		0 円		
		0 件	0 件	整理率		0 件		
	計	22,600 円	22,600 円	処理率	100.0	86.9	26,000 円	
		1 件	0 件	処理率	0.0		0 件	

様式(目標1)

令和6年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	損害賠償金弁償金(四日市南署諏訪交番)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	四日市南警察署諏訪交番の掲示板のガラスを蹴破り、背板とホワイトボード等を損壊させた損害賠償金
4 滞納となった要因等	債務者の生活困窮
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	警務部会計課

7 取 組 方 針	分割納付計画に従った納付を促し、債権回収を図っていきます。
-----------------------	-------------------------------

滞納債権の現状

8 令和6年度目標

債権の性格	種別	A 令和5年度末	B 令和6年度目標 (6年度発生分を除く。)			C 令和6年度当初に存在する債権にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)	備考	
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額		
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-3 私債権	回収		60,000 円	回収率		600.0	10,000 円	
			0 件	回収率			0 件	
	整理		0 円	整理率			0 円	
			0 件	整理率			0 件	
	計		210,000 円	60,000 円	処理率	28.6	600.0	10,000 円
			1 件	0 件	処理率	0.0		0 件

様式(目標1)

令和6年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	自動販売機等光熱水費負担金(津南警察署)
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	行政財産目的外使用に係る光熱水費負担金
4 滞納となった要因等	県外金融機関での納付による収納遅れ (令和6年4月25日納付、令和6年5月8日収納)
5 部局長等名	警察本部長
6 所管課等名	津南警察署

7 取 組 方 針	令和6年5月8日に収納済みです。
-----------------------	------------------

滞納債権の現状

8 令和6年度目標

債権の性格	種別	A 令和5年度末	B 令和6年度目標 (6年度発生分を除く。)			C 令和6年度当初に存在する債権にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)	備考
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数	
8-3 私債権	回収	26,256 円	26,256 円	回収率		0 円	
		1 件	1 件	回収率		0 件	
	整理	0 円	0 円	整理率		0 円	
		0 件	0 件	整理率		0 件	
	計	26,256 円	26,256 円	処理率	100.0	0 円	
		1 件	1 件	処理率	100.0	0 件	

令和 7 年度当初予算編成に向けての基本的 な考え方

警 察 本 部

施策3-1 犯罪に強いまちづくり

(主担当部局：警察本部)

施策の目標

(めざす姿)

県民の皆さんが安全で安心して暮らせる、犯罪の起きにくい社会を構築するため、市町や地域住民、防犯ボランティア団体等との連携による犯罪防止に向けた取組や、県民の皆さんに不安を与える犯罪の早期検挙、これら警察活動を支える基盤の強化が推進されています。また、犯罪被害者等を支える社会の形成に向けて、犯罪被害者等の立場に立った適切かつきめ細かな支援が途切れることなく提供されています。

1. 基本事業の取組状況

基本事業名

・令和6年度の主な取組

① みんなで進める犯罪防止に向けた取組の推進

- ・昨年、虐待により幼児が死亡する痛ましい事件が発生しており、児童虐待に係る通告児童数は依然として高い水準で推移していることから、児童虐待やDVの被害を受ける危険性のある母子への支援のため、緊急通報装置の貸出を実施するほか、被害聴取時における子どもの心理的負担を軽減等するため、司法面接に関する職員対象の研修を実施します。
- ・昨年は、刑法犯認知件数が新型コロナウイルス禍前の令和元年とほぼ同水準に戻り、特殊詐欺の認知件数及び被害額が過去10年で最多を記録したほか、SNS型投資・ロマンス詐欺やインターネットバンキングに係る不正送金被害が急増するなど、犯罪情勢は極めて深刻な状況にあります。犯罪の起きにくい社会の実現に向け、犯罪の未然防止に有効な防犯カメラの設置促進について、自治体や自治会等に対し、地域に即した犯罪発生状況の提供や効果的な防犯カメラの設置場所についての助言を行うなど、関係機関・団体と連携して地域の防犯力の向上に取り組めます。また、特殊詐欺の被害防止を図るための講話や寸劇、自動通話録音警告機の無償貸出事業などによる防犯対策のほか、ターゲティング広告を活用した防犯情報の発信などの広報啓発活動を実施し、社会全体で良好な治安維持に資する取組を推進します。
- ・県内における大規模行事(第44回全国豊かな海づくり大会)の開催を見据え、警備諸対策を推進するとともに、テロの未然防止に向け、県民の皆さんの理解と協力の下、官民一体となったテロ対策に取り組めます。
- ・関係機関と連携し、新たに安全・安心まちづくり地域リーダーを13名養成し、今後、フォローアップ講座を開催します。また、「安全・安心まちづくりフォーラム」を開催し、地域の取組事例を共有することにより、防犯ボランティアの活動向上に取り組めました(80名参加)。安全で安心な地域づくりを推進するため、令和5年度から運用を開始した「安全・安心な三重のまちづくり防犯サポート事業者登録制度」では、令和6年度(9月末現在)は新たに37事業者を登録しました(登録事業者:累計428事業者)。

② 犯罪の早期検挙のための活動強化

- ・サイバー空間における脅威に的確に対応するため、捜査員の育成を推進するとともに、情報技術に係る解析環境を高度化し、デジタル・フォレンジックを強化するなど、対処能力の向上に向けた取組を推進します。
- ・犯罪の早期検挙に向けて、高度AI画像分析システムによる防犯カメラ画像の分析、車両捜査支援システムによる犯行車両等の発見・捕捉など、科学技術を活用した捜査を一層推進します。

③ 警察活動を支える基盤の強化

- ・地域の治安維持、災害警備活動の拠点となる警察施設の適正な維持管理を図るため、老朽化した警察署、交番及び駐在所の建て替えと長寿命化を計画的に進めます。
- ・重要犯罪をはじめとする犯罪の早期検挙に向けて、捜査支援分析力の一層の強化に取り組みます。

④ 犯罪被害者等支援の充実

- ・犯罪被害者等の状況に応じた支援を適切に行うため、速やかに三重県犯罪被害者等見舞金を給付(5件、40万円(9月末現在))したほか、ブロック別会議(6回開催予定)や支援従事者向け研修会等の開催(2回開催予定、第1回75名参加)を通じた関係機関相互の顔の見える関係づくり、支援従事者の育成、総合的な犯罪被害者等への支援体制の整備等に取り組んでいます。また、犯罪被害者等が置かれている状況等について県民の皆さんの理解を深めるため、各種イベントの機会を通じた広報啓発に取り組むとともに、「犯罪被害を考える県民の集い」を開催します(11月開催予定)。
- ・時効による加害者への損害賠償請求権の消滅を防ぐ手続きに要する費用の一部を補助し、犯罪被害者等の経済的負担を軽減する「犯罪被害者等再提訴費用助成金制度」を創設しました。
- ・部内カウンセラーによる犯罪被害者等の精神的被害回復への支援を継続して推進するとともに、犯罪被害者等が抱える経済的負担の軽減などを図るため、引き続き犯罪被害者支援制度の効果的な運用に取り組みます。

2. KPI (重要業績評価指標) の状況

KPIの項目						関連する基本事業	
令和3年度	4年度	5年度	6年度		7年度	8年度	6年度の 評価
現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	
刑法犯認知件数						①②③	
—	6,900件 未満	6,300件 未満	5,800件 未満	—	5,400件 未満	5,000件 未満	—
7,410件	7,647件	9,955件	—	—	—	—	—
特殊詐欺認知件数						①②③	
—	107件未満	104件未満	101件未満	—	98件未満	95件未満	—
110件	142件	274件	—	—	—	—	—
重要犯罪の検挙率						②③	
—	95%以上	95%以上	95%以上	—	95%以上	95%以上	—
89.7%	98.9%	77.6%	—	—	—	—	—
犯罪被害者等支援従事者数(累計)						④	
—	257人	337人	417人	—	497人	577人	—
177人	264人	364人	—	—	—	—	—

3. 令和7年度当初予算編成に向けての基本的な考え方

基本事業名

・令和7年度以降に残された課題と対応

① みんなで進める犯罪防止に向けた取組の推進

- ・引き続き、SNS等に起因する犯罪被害や特殊詐欺被害が深刻な情勢にあるため、ターゲティング広告等により、被害に遭いやすい層に対する直接的な注意喚起を実施します。併せて高齢者の特殊詐欺被害を防止するため、だましの手口や被害防止対策を題材にした演劇を実施し、警戒心・抵抗力の向上を図ります。
- ・増加する犯罪の防止、事件事故の早期解決及び県民の安心感の醸成を図るため、街頭防犯カメラの設置を進めます。
- ・テロの脅威が継続する中、第44回全国豊かな海づくり大会等の大規模警備事象に向け、総合的な警備対策を推進するとともに、テロの未然防止に向け、県民の皆さんの理解と協力の下、引き続き官民一体となったテロ対策に取り組みます。
- ・安全で安心な地域づくりを促進するため、「安全・安心な三重のまちづくり防犯サポート事業者登録制度」の登録事業者数の増加を図ります。また、引き続き、地域の自主防犯活動の活性化に向け講座の実施やフォーラムの開催、SNS等を生かした広報活動により、県民の皆さんの防犯意識の向上と関係者の連携強化を図ります。

② 犯罪の早期検挙のための活動強化

- ・社会情勢の変化に立ち後れることなく、サイバー空間における脅威に的確に対処するため、引き続き職員の育成を推進するとともに、情報技術に係る解析環境を一層高度化し、デジタル・フォレンジックを強化するなど、対処能力の向上を図ります。
- ・犯罪の早期検挙に向けて、防犯カメラ画像の分析を行う高度AI画像分析システムを拡充し、捜査支援分析力の強化を一層推進します。

③ 警察活動を支える基盤の強化

- ・令和6年度に引き続き、伊賀警察署及び科学捜査研究所の建て替え整備を推進するほか、施設の老朽化や狭隘化の状況、県民の利便性等を踏まえ、警察庁舎の適正な維持管理を図ります。
- ・老朽化した交番・駐在所についても、計画的な建て替え、長寿命化に取り組むとともに、パトカー等の車両の更新整備を進めるなど、警察活動を支える基盤の整備に取り組みます。

④ 犯罪被害者等支援の充実

- ・総合的な支援体制を整備するため、関係機関の連携強化に取り組むとともに、支援従事者向け研修会等の開催を通して、支援従事者を増やし、重ねて受講いただくことでレベルアップを図ります。
- ・県民の皆さん等の犯罪被害者等への一層の理解促進を図るため、犯罪被害を考える週間をはじめ、様々な機会を通じて広報啓発に取り組みます。
- ・犯罪被害者等が、一人ひとりの心情に寄り添った多様な支援を地域による不均衡なく受けられるよう、国に対し、地方自治体を実施する犯罪被害者等支援の取組に対する財政支援を行うことを要望していきます。
- ・加害者に対する損害賠償請求権の確実な行使に向けて、犯罪被害者等への適切な支援に取り組みます。

令和5年度 歳入歳出決算補充説明書

警察本部

令和5年度一般会計歳入歳出決算について御説明いたします。

(歳入について)

警察本部関係の歳入決算額は、

予算現額	52億4,892万3,300円
調定額	51億7,305万6,539円
収入済額	51億4,229万1,364円
不納欠損額	402万8,400円
収入未済額	2,673万6,775円

となりました。

(歳出について)

警察費の歳出決算額は、

予算現額	397億	238万9,300円
支出済額	392億1,143万4,615円	
翌年度繰越額	1億5,741万2,000円	
不用額	3億3,354万2,685円	

となりました。

以下、「令和5年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、御説明します。

まず、歳入決算についてです。

46頁の第8款 使用料及び手数料、第1項 使用料、第1目 総務使用料のうち警察本部関係は、

予算現額	365万3,000円
調定額	368万8,499円
収入済額	368万8,499円

で、収入済額の主なものは、警察庁舎の一部の事務所使用料です。

64頁の第2項 手数料、第8目 警察手数料は、

予算現額	16億2,815万3,000円
調定額	16億976万6,770円
収入済額	16億976万6,770円

で、収入済額の主なものは、自動車運転免許証交付等手数料、自動車保管場所証明書交付申請等手数料、更新時講習等手数料、道路使用許可申請手数料です。

104頁の第9目 警察費補助金は、

予算現額	6億1,052万6,000円
調定額	6億711万8,901円
収入済額	6億711万8,901円 で、

収入済額は、警察費補助金及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金です。

120頁の第10款 財産収入、第1項 財産運用収入、第1目 財産貸付収入のうち警察本部関係は、

予算現額	7,680万1,000円
調定額	7,683万5,653円
収入済額	7,683万5,653円 で、

収入済額の主なものは、警察職員住宅に係る家屋貸下料です。

第2項財産売払収入、第2目物品売払収入のうち警察本部関係は、

予算現額	349万8,000円
調定額	881万9,549円
収入済額	881万9,549円 で、

収入済額の主なものは、不用物品売払収入です。

128頁の第12款繰入金、第2項基金繰入金、第1目基金繰入金のうち警察本部関係は、

予算現額	3億4,273万6,000円
調定額	3億4,230万5,041円
収入済額	3億4,230万5,041円 で、

収入済額の主なものは、財政調整基金繰入金です。

130頁の第13款繰越金、第1項繰越金、第1目繰越金のうち警察本部関係は、

予算現額	1,711万9,300円
調定額	1,711万9,300円
収入済額	1,711万9,300円 で、

収入済額は、令和4年度から令和5年度に繰り越した事業に充当したものです。

132頁の第14款諸収入、第1項延滞金、加算金及び過料等、第1目延滞金のうち警察本部関係は、

予算現額	1万1,000円
調定額	3,800円
収入済額	3,800円

収入済額の全てが、放置違反金の延滞金です。

第3目過料等のうち警察本部関係は、

予算現額	2,761万5,000円
調定額	2,746万5,000円
収入済額	2,686万8,000円
収入未済額	59万7,000円

収入済額の全てが、放置違反金です。

なお、収入未済額は、放置違反金の滞納によるものです。

142頁の第8項雑入、第2目雑入のうち警察本部関係は、

予算現額	1億7,893万2,000円
調定額	1億8,026万8,441円
収入済額	1億8,024万2,185円
収入未済額	2万6,256円

収入済額の主なものは、留置施設食費等弁償金、警察職員住宅使用料です。

なお、収入未済額は、自動販売機等光熱水費負担金の滞納によるものです。

146頁の第3目過年度収入のうち警察本部関係は、

予算現額	172万3,000円
調定額	3,176万6,102円
収入済額	162万4,183円
不納欠損額	402万8,400円
収入未済額	2,611万3,519円

収入済額の主なものは、放置違反金です。

不納欠損額は、弁償金の債権放棄、放置違反金の消滅時効によるものです。

なお、収入未済額は、弁償金及び放置違反金の滞納によるものです。

第4目滞納処分費のうち警察本部関係は、

予算現額	1,000円
調定額	1,400円
収入済額	1,400円

収入済額の主なものは、滞納処分費納付金です。

第5目弁償金のうち警察本部関係は、

予算現額	386万6,000円
調定額	360万9,726円
収入済額	360万9,726円

収入済額の主なものは、交通事故損害賠償金です。

第6目違約金及び延納利息のうち警察本部関係は、

予算現額	28万9,000円
調定額	28万8,357円
収入済額	28万8,357円

収入済額の主なものは、契約違約金です。

166頁の第15款県債、第1項県債、第8目警察債は、

予算現額	23億5,400万円
調定額	22億6,400万円
収入済額	22億6,400万円

収入済額は、県単警察施設整備費充当及び交通安全施設整備費充当です。

収入済額が予算現額に比べ、9,000万円の減収となりましたが、これは、充当事業で翌年度繰越が生じたほか、充当事業で減額が生じたことによるものです。

以上、警察本部関係の歳入決算について御説明しました。

なお、未収金につきましては、所在不明者の追跡調査、電話や訪問による催促等を行い、納付に応じない者には、滞納処分を実施するなど、引き続き、収納確保に努めてまいります。

次に歳出決算について御説明します。

第9款警察費のうち、430頁の第1項警察管理費、第1目公安委員会費は、

予算現額 632万6,000円

支出済額 612万3,861円

不用額 20万2,139円 で、

支出済額の主なものは、公安委員報酬のほか、公安委員会の事務などに要した経費です。

第2目警察本部費は、

予算現額 328億4,789万8,000円

支出済額 327億 110万7,527円

不用額 1億4,679万 473円 で、

支出済額の主なものは、警察職員の給料のほか、福利厚生、施設運営などに要した経費です。

不用額の主なものは、給与費における職員手当、警察署等光熱水費の執行残などです。

432頁の第3目装備費は、

予算現額 7億7,606万7,000円

支出済額 7億4,221万5,078円

不用額 3,385万1,922円 で、

支出済額の主なものは、警察活動車両、船舶、航空機等警察機動力の運用・維持、装備資機材の整備などに要した経費です。

不用額の主なものは、更新車両整備費の執行残などです。

434頁の第4目警察施設費は、

予算現額 10億5,657万5,300円

支出済額 8億3,903万3,660円

翌年度繰越額 1億5,048万5,000円

不用額 6,705万6,640円 で、

支出済額の主なものは、警察署の建替及び改修工事、駐在所建築工事などに要した経費です。

翌年度繰越額は、警察署の改修工事、警察施設の解体工事に伴う経費などで、不用額の主なものは、警察署の建替及び科学捜査研究所整備に係る設計委託料等の入札差金などです。

第5目運転免許費は、

予算現額	7億5,737万4,000円
支出済額	7億3,390万4,028円
不用額	2,346万9,972円

で、

支出済額の主なものは、運転免許試験、運転免許証更新事務、運転免許更新者等に対する各種講習を実施するために要した経費です。

不用額の主なものは、新運転者管理システム関係委託料の執行残などです。

436頁の第6目恩給及び退職年金費は、

予算現額	1,682万7,000円
支出済額	1,611万7,520円
不用額	70万9,480円

で、

支出済額は、退職職員に対する恩給及びその遺族に対する扶助料の支給などに要した経費です。

次に、第2項警察活動費、第1目一般警察活動費は、

予算現額	3億1,660万5,000円
支出済額	3億1,061万5,655円
不用額	598万9,345円

で、

支出済額の主なものは、警察活動に伴う企画運営、警察教養のほか、捜査活動等の旅費、警察電話や留置施設の維持管理等に要した経費です。

不用額の主なものは、郵便料や電話代の執行残などです。

438頁の第2目刑事警察費は、

予算現額	9億2,383万3,000円
支出済額	9億829万9,592円
不用額	1,553万3,408円

で、

支出済額の主なものは、犯罪抑止対策、悪質・重要犯罪や組織犯罪の早期検挙、暴力団排除活動、テロ対策など各種対策の推進に要した経費です。

不用額の主なものは、刑事事件捜査に伴う通訳謝金の執行残などです。

440頁の第3目交通指導取締費は、

予算現額	5億4,108万9,000円
支出済額	5億2,851万301円
不用額	1,257万8,699円

で、支出済額は、交通指導取締り、交通事故・事件の捜査、各種交通安全教育の実施など、交通事故の防止と交通秩序の確立を図るために要した経費です。

不用額の主なものは、速度違反自動取締装置撤去工事費に係る入札差金などです。

442頁の第4目交通安全施設整備費は、

予算現額	24億5,979万5,000円
支出済額	24億2,550万7,393円
翌年度繰越額	692万7,000円
不用額	2,736万607円

で、支出済額は、交通管制センターの維持、交通信号機や道路標識・標示の設置・改良、交通安全施設の維持に要した経費です。

翌年度繰越額は、電線地中化工事費で、不用額の主なものは、交通信号機等の電気料金の執行残です。

以上、令和5年度警察本部関係の歳入歳出決算について御説明しました。

令和5年度歳入歳出決算(警察本部関係)

【歳入】

単位:円

科目	予算現額(A)	調定額	収入済額(B)	不納欠損額	収入未済額	差額(B-A)
使用料及び手数料	1,631,806,000	1,613,455,269	1,613,455,269			△ 18,350,731
国庫支出金	610,526,000	607,118,901	607,118,901			△ 3,407,099
財産収入	80,299,000	85,655,202	85,655,202			5,356,202
繰入金	342,736,000	342,305,041	342,305,041			△ 430,959
繰越金	17,119,300	17,119,300	17,119,300			
諸収入	212,437,000	243,402,826	212,637,651	4,028,400	26,736,775	200,651
県債	2,354,000,000	2,264,000,000	2,264,000,000			△ 90,000,000
合計	5,248,923,300	5,173,056,539	5,142,291,364	4,028,400	26,736,775	△ 106,631,936

【歳出】

単位:円

科目	予算現額	支出済額	繰越額	不用額	備考(主な不用額、繰越額の内容)
警察管理費	35,461,067,300	35,038,501,674	150,485,000	272,080,626	
公安委員会費	6,326,000	6,123,861		202,139	
警察本部費	32,847,898,000	32,701,107,527		146,790,473	・職員手当、庁舎光熱水費の執行残
装備費	776,067,000	742,215,078		33,851,922	・警察活動車両用燃料費、車両購入費の執行残
警察施設費	1,056,575,300	839,033,660	150,485,000	67,056,640	・尾鷲警察署大規模改修、旧職員住宅解体工事の繰越 ・大台警察署建替工事費、科学捜査研究所独立庁舎整備に係る設計業務委託料の執行残
運転免許費	757,374,000	733,904,028		23,469,972	・新運転者管理システムデータ移行等委託料の執行残
恩給及び退職年金費	16,827,000	16,117,520		709,480	
警察活動費	4,241,322,000	4,172,932,941	6,927,000	61,462,059	
一般警察活動費	316,605,000	310,615,655		5,989,345	・加入電話料、入校生旅費の執行残
刑事警察費	923,833,000	908,299,592		15,533,408	・刑事事件捜査に伴う通訳謝金の執行残
交通指導取締費	541,089,000	528,510,301		12,578,699	・速度違反自動取締装置撤去工事費の執行残
交通安全施設整備費	2,459,795,000	2,425,507,393	6,927,000	27,360,607	・電線地中化工事の繰越 ・交通信号機等電気料金の執行残
警察費	39,702,389,300	39,211,434,615	157,412,000	333,542,685	